「災害に負けない持続可能な社会」を考えるシンポジウムを開催

～北海道豪雨災害・北海道胆振東部地震から学んだ離農者，転出者を出さない復旧・復興～

【概要】

北海道大学ロバスト農林水産工学国際連携研究教育拠点は，2021 年 3 月 18 日（木），オンライン（Zoom）で「災害に負けない持続可能な社会」を考えるシンポジウム「第 3 回防災技術イノベーション研究会 Robust BOSAI シンポジウム」を開催します。

本シンポジウムでは，2016 年の北海道豪雨災害や 2018 年の北海道胆振東部地震に焦点を当て，

・地震による液状化で壊滅的に被災した住宅地から転出者を出さない

・台風による農地の水害・土砂流出の災害復旧に関係する離農者を出さない

といった視点から，実際の災害現場に携わった札幌市建設局と北海道農政部の職員の方に当時の経験をお話しいただきます。

【趣旨】

北海道大学とロバスト農林水産工学科学技術先導研究会は，2018 年度より「知」の集積と活用の場・産学官連携協議会研究開発プラットフォーム「ロバスト農林水産工学研究開発プラットフォーム」を立ち上げ，現場ニーズに基づく次世代農林水産工学の技術開発を進めています。近年，北海道の農林水産業のフィールドは，従来の発想では対応できない集中豪雨や地震等の自然災害に脅かされています。

2016 年の北海道豪雨災害では，連続して上陸した台風による豪雨が，道東を中心とした各地で氾濫を発生させ，尊い命や貴重な財産が奪われました。また，2018 年の北海道胆振東部地震では，北海道で初めて震度 7 が記録され，大規模な斜面崩壊や宅地盛土の液状化により甚大な被害が発生しました。しかし，このような苦しい状況にもかかわらず，これらの被災地では住民や関係機関の努力によって比較的早期に復旧・復興が成し遂げられました。農地の場合には離農者をほとんど出さず，住宅地の場合には転出者をほとんど出さないなど，災害に負けない持続可能な社会のための復旧・復興と位置付けられるものでした。これらの経験から，自然災害に対するロバスト（Robust：堅牢性）化を目指す上で役立つ様々な技術やノウハウを学ぶことができます。

そこで，北海道大学ロバスト農林水産工学国際連携研究教育拠点では，これらの経験を活かし Society 5.0 を目指したより高度な技術やノウハウの共有，新たな研究開発，防災教育と人材育成までを実現するため，産・学・官コンソーシアム（共同体）の更なる発展を目的に「第 3 回 Robust BOSAI シンポジウム」を開催します。北海道豪雨災害や北海道胆振東部地震から学ぶ複合災害対策に焦点を当て，持続可能な社会のための復旧・復興を通じて得られた知見について解説し，参加者と意見交換をしながら，今後の課題や発展について議論します。

ここで取り上げる話題は，国連が掲げる持続可能な開発目標（SDGs）の目標 9：「産業と技術革新の基盤をつくろう」，目標 11：「住み続けられるまちづくりを」，目標 13：「気候変動に具体的な対策を」などと合致する重要なテーマと位置付けられます。

【日　　程】　2021 年 3 月 18 日（木）14：00～16：25

【開催方法】　Zoom によるオンライン開催

【主　　催】　北海道大学ロバスト農林水産工学国際連携研究教育拠点

【対　　象】　事前に参加申込をした一般市民，企業，研究機関，団体，金融機関，行政など

【募集人数】　300 人

【参 加 費】　無料

【プログラム】　**開会挨拶（14：00～14：10）**

瀬戸口剛（北海道大学大学院工学研究院長）

石井一英（北海道大学ロバスト農林水産工学国際連携研究教育拠点　代表）

基調講演・意見交換（14：10～16：15（15：10～15：20　休憩））

「平成 30 年北海道胆振東部地震で被災した札幌市清田区里塚地区の市街地の復旧」

須志田健（札幌市建設局市街地復旧推進室担当課長（北見工業大学工学部　客員教授））

「被災者に寄り添った現地事務所における取組」

藤永壮毅（札幌市建設局市街地復旧推進室）

「離農者を出さないための取り組みと連携－平成 28 年台風 10 号災害の農地復旧から農業の復興まで－」

三條　肇（北海道農政部農村振興局事業調整課　課長補佐）

まとめ（16：15～16：25）

渡部要一（北海道大学大学院工学研究院　教授）

【申込方法】　https://www.eng.hokudai.ac.jp/others/robust/events/pg1152.html から 2021 年 3 月 16 日（火）までに申込ください。

前回（昨年）のシンポジウムの様子

お問い合わせ先

北海道大学ロバスト農林水産工学国際連携研究教育拠点

ＴＥＬ　011-706- 6741　　ＦＡＸ　011-706- 7589　　メール　robust@eng.hokudai.ac.jp

配信元

北海道大学総務企画部広報課（〒060-0808 札幌市北区北 8 条西 5 丁目）

ＴＥＬ　011-706-2610　　ＦＡＸ　011-706-2092　　メール　kouhou@jimu.hokudai.ac.jp

第3回防災技術イノベーション研究会
Robust BOSAI シンポジウム

「災害に負けない持続可能な社会」を考えるオンラインシンポジウム

2021.3.18（木）14時～16時25分

Zoomによるオンライン開催、参加無料・300名（要事前登録）

離農者、転出者を出さないための復旧・復興

［主催］北海道大学 ロバスト農林水産工学国際連携研究教育拠点
［企画］「知」の集積と活用の場® ロバスト農林水産工学研究開発プラットフォーム 第6分科会
［後援］北海道、札幌市、北海道開発局、北海道大学 広域複合災害研究センター

『「知」の集積と活用の場』は、農林水産省の登録商標です。

○ お申込方法：下記のサイトよりお申込みください。締切日2021年3月16日（火）まで
https://www.eng.hokudai.ac.jp/others/robust/events/pg1152.html

右のQRコードからも申し込みが可能です。

北海道大学
HOKKAIDO UNIVERSITY

9 産業と技術革新の基盤をつくろう
11 住み続けられるまちづくりを
13 気候変動に具体的な対策を

北海道大学 ロバスト農林水産工学国際連携研究教育拠点は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

第3回防災技術イノベーション研究会
Robust BOSAI シンポジウム

本シンポジウムでは、プラットフォーム設立から3年間の活動成果をご報告すると共に、北海道豪雨災害や北海道胆振東部地震から学ぶ複合災害対策に焦点を当て、持続可能な社会のための復旧・復興を通じて得られた知見について解説し、今後の課題や発展について議論します。

program

３月１８日（木）１４：００～１６：２５（Zoomによるオンライン開催）

１４：００　開会挨拶

瀬戸口 剛 北海道大学 工学研究院長

石井 一英 北海道大学 ロバスト農林水産工学国際連携研究教育拠点 代表

１４：１０　基調講演

「平成30年北海道胆振東部地震で被災した札幌市清田区里塚地区の市街地の復旧」

須志田 健 札幌市建設局 市街地復旧推進室 担当課長

（北見工業大学 工学部 客員教授）

「被災者に寄り添った現地事務所における取組」

藤永 壮毅 札幌市建設局 市街地復旧推進室

１４：５５　意見交換

ファシリテーター：今 日出人 北海道大学 工学研究院 特任教授

１５：１０～１５：２０　休憩

１５：２０　基調講演

「離農者を出さないための取り組みと連携
－平成28年台風10号災害の農地復旧から農業の復興まで－」

三條 肇 北海道農政部 農村振興局 事業調整課 課長補佐

１６：００　意見交換

ファシリテーター：井上 京 北海道大学 農学研究院 教授

１６：１５　まとめ

渡部 要一 北海道大学 工学研究院 教授
ロバスト農林水産工学研究開発プラットフォーム 第6分科会 世話人代表代行

＊プログラム内容は予告なく変更になることがあります。あらかじめご了承ください。

●お申込：下記のサイトよりお申込みください。締切日2021年3月16日（火）
https://www.eng.hokudai.ac.jp/others/robust/events/pg1152.html

●お問い合わせ
北海道大学ロバスト農林水産工学国際連携研究教育拠点
https://www.eng.hokudai.ac.jp/others/robust/
TEL：011-706-6741　E-mail：robust※eng.hokudai.ac.jp（※を@に）